

さかみち

のほ えが お ま
「さかみちを^{のほ}上ると、^{えが お ま}笑顔が待ってるよ」

白小だより

11月号 (No.7)

令和6年10月31日

第56回仲多度郡善通寺市小学生陸上記録会

10月9日、県立丸亀競技場で仲多度郡善通寺市小学生陸上記録会が開催され、5・6年生の13名が出場しました。9月上旬からおよそ1か月間、記録会に向けて練習に励み、練習を重ねるごとに記録が伸びました。記録会では、自己ベストを出すことを目標に、これまでがんばってきた自分を信じて競技に臨みました。緊張の中、持てる力を100%出すのはとても難しいことですが、多くの児童が自己記録を更新しました。これはたいへん素晴らしいことです。自信につながったろうと思います。自己記録更新にならなかった児童は、どんなに練習を頑張ってきたとしても100%の力を出すことの難しさを感じたろうと思います。精いっぱいやり切ったから清々しい、あんなに練習をがんばったのに悔しい、どちらも価値ある思いです。なぜなら、どちらの思いの背景にも、真摯に自分と向き合った過程があるからです。「真剣に取り組む」ことが成長につながります。子どもたちは、成功体験を積んだり、悔しい思いをしたり、つまずいたりしながら、全てを糧にして成長しています。

児童会主催「輝け！白方っ子パフォーマンスステージ」

10月24日、今年で3回目となる「輝け！白方っ子パフォーマンスステージ」が行われ、たくさんの保護者や地域の方にご覧いただきました。温かい拍手や応援をありがとうございました。自分の特技やがんばっていることをみんなに見てもらいたいという思いを持って、自分の意志で出場を決め、ステージに立ちました。児童会役員やボランティアの運営スタッフはステージをしっかりと支えてくれました。全校児童みんなで力を合わせてつくったステージでした。いっしょにパフォーマンスを楽しみ、がんばった友だちにたくさんの拍手を送る温かい雰囲気にも包まれた、とてもよい時間でした。よい時間となったのは、よさを認めてくれる友だちがいること、学校が安心して自分を表現できる場であることの表れではないかと思えます。友だちのがんばりやよさを素直に認められる白方っ子はとても素敵な子どもたちです。子どもたちにとって学校が安全で安心できる場であり、楽しく、通いたくなる学校になるように、教職員一同力を合わせ、子どもたちといっしょにそのような学校をつくっていきたいと思います。今後ともご理解とご支援をお願いします。



11・12月の生活目標

ふわふわ言葉を
たくさん使おう

(担当 運営委員会)

11月29日の人権集会ではFGグループで人権について考える学習活動を行います。



12月の主な行事予定

13日(金) なわとび大会

20日(金)・23日(月)

期末懇談会

23日(月) 給食終了

24日(火) 終業式 短縮4時間授業 下校 11:30

25日(水) 冬季休業開始(～1月7日)

【お知らせ】『5年集団宿泊学習 セカンドステージ 思い出アルバム』を家庭科室で放映する予定です。

日時：11月25日～11月29日 8:00～16:30